

〈団体名〉 ワークショップラボ湘南

〈企画名〉 フリーペーパー『多才で個性的な湘南人』創刊に係る組織基盤強化

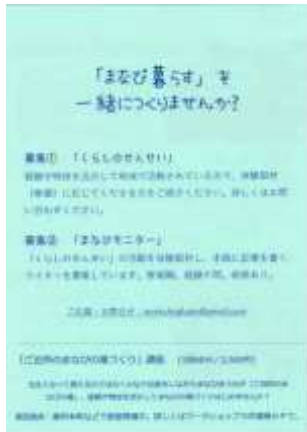
〈補助金額〉 400,000円

〈企画の目的〉
本会では地域活性化につながる活動を行う一般市民を紹介するコラムを WEB 配信している。本企画の目的は読者層を湘南地域の住民に絞りより多くの階層に配信していくためフリーペーパーへの移行を図るためである。

〈主な内容と成果〉

フリーペーパー発行に関する業務遂行に必要なノウハウとインフラの強化を図った。

- 取材・執筆に関するアドバイザーの増員
営業、広報経験のあるアドバイザーから、制作メンバー2名が助言を受け、アイデアやノウハウを習得。
→少ない予算と人材を活用し助成金等に頼らない企画運営についての見通しが得られた。
- 取材・執筆に関するスタッフのスキル向上
制作メンバー2名が、デザインや編集、文書に関する技術講習を受講。
→団体内部の実施体制が確保でき、持続可能な事業実施の見通しが得られた。
- フリーペーパー制作に必要なパソコンなどの機材増強
専用のノートパソコン、イラスト系ソフトウェアを購入。
→既存の機材ではできなかった画像編集などが可能となった。



人と人を暮らしの学びでつなぐフリーペーパー「まなび暮らす」(創刊予告号・創刊特別号)

〈反省点・課題など〉

- 本企画では、10月1日に創刊号を発行し、以降、四半期ごとに発行と目標を掲げたが、創刊予告号、創刊特別号(2刊)の発行となった。理由は、企画制作会議における合意形成に時間を要したこと、取材対象者の理解が得られなかったこと。
- ワークショップのノウハウを活用した結果、本企画の活性化につながった反面、不特定多数での合意形成に時間がかかり、スケジュールの遅延、目標の未達成を招いた。
- フリーペーパー制作プロジェクトチームの結成や専門家による技術研修等の実施方法として掲げ、円滑に企画を遂行できた。また、制作メンバー2名、アドバイザー1名、プロボノ1名、ボランティア若干名の実施体制として掲げ、円滑に企画を遂行できた。